



平成
25年
(2013)

地元の能勢高等学校(現豊中高等学校能勢分校)による環境学習が始まる。

平成
26年
(2014)

大阪府レッドリストが改訂され「生物多様性ホットスポット」(ランクB)に選定。「地黄湿地再生保全検討会議」を設置。

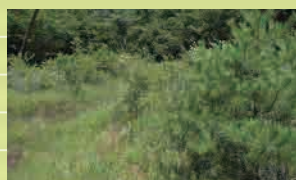
平成
27年
(2015)

「地黄湿地再生・保全3カ年事業」スタート。

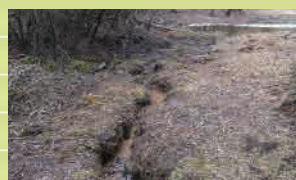
ボランティア、学識経験者、行政の参画を得て、水環境・日照環境の改善など、周辺林も含めた大幅な湿地環境の再生に向けた取り組み・工事が行われました。



周辺林整備(H28年)



手を入れない状態では、低木や背の高い草が繁って陽が当たらなくなり、生物の多様性が低下する。



周辺からの水の流れが大きくなることで徐々に水路を形成し、水路周辺が乾燥化する。



ススキ等の背の高い草を刈り取り、地表をならすなどの植生管理を行った。



生分解性土のうで水路を埋め、堰(せき)を作ること、水を湿地全体に行き渡らせた。

3カ年事業以降も、有志を募り再生保全活動が続けられたことにより、湿地環境が改善され、トキソウ、サギソウ等の希少な湿地性植物が広範囲に見られるようになりました。



草刈り作業(H31年)

令和
2年
(2020)

14年ぶりにハッチョウトンボの生息が確認される。

この貴重な場所を 未来に遺すために

☑ 保全活動に参加する。

【定例活動】
毎月第4土曜日(11月～3月は第3水曜日実施)

【活動内容】
■4～11月:動植物の調査
■12月～3月:湿地の陸地化を防ぐための整備
(真砂土の除去、水路の埋め戻し、ススキの伐根など)

【集合場所】
AM10時現地集合。
もしくは、9時半能勢電鉄「山下」駅集合。
※初めて参加される場合は、まず協会までご連絡ください。

☑ 活動資金を寄付する。

ゆうちょ銀行(記号番号:00910-5-140157)
〈店名〉〇九九店(ゼロキュウキュウ)
〈口座番号〉(当座)140157
〈加入者名〉公益財団法人大阪みどりのトラスト協会
※郵便局の振込取扱票に、お名前・ご連絡先をご明記の上、上記口座へお願いいたします。

保全のためのお願い

多くの皆さまに、地黄湿地を知っていただき、観ていただきたい!のですが、区域内には自由に立ち入ることはできません。協会が行う観察会や定例活動にご参加ください。

☑ 調査や保全活動時以外の柵内立ち入り禁止。

☑ 外部からの動植物の持ち込み禁止。

☑ 動植物の捕獲・採集禁止。
※大阪府自然環境保全条例による罰則規定があります。



公益財団法人
大阪みどりのトラスト協会

〒559-0034大阪市住之江区南港北2-1-10ATCビルITM棟11F西
TEL:06-6614-6688 FAX:06-6614-6689
E-mail: midori@ogtrsut.jp
HP: <http://www.ogtrust.jp/>



E-mail



HP

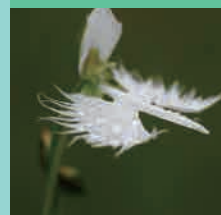
このリーフレットはTOTO水環境基金の助成を受けて作成しました。

大阪府緑地環境保全地域

生物多様性の宝庫

じ
地

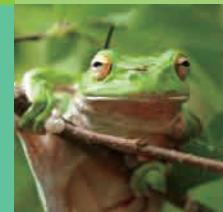
おう
黄



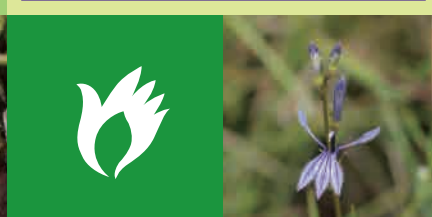
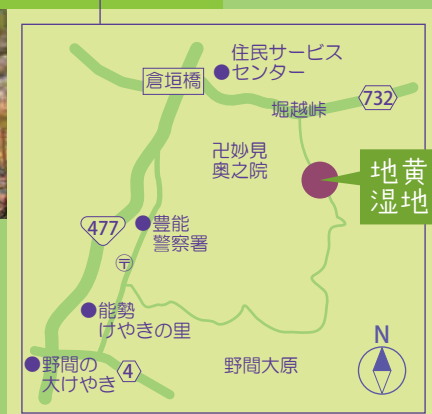
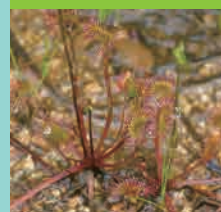
しっ
湿

ち
地

面積1haに満たない、府内唯一の滲水(しんすい)湿地です。日本一小さなトンボや、木に卵を産むカエル、純白の羽を広げる鳥のような花、ネバネバした葉で虫を捕まえる植物…など、たくさんの希少な野生動植物が生息・生育しています。



大阪府
能勢町
地黄区



地黄湿地の成り立ちと 保全活動の歴史

地黄湿地は周辺林から供給される水とシルト(粘土より粗く、砂よりは細かい土)により維持されています。かつて周辺林は薪炭林や農用林として、湿地は草刈り場として田畑の肥料に利用され、湿地環境が形成されてきました。しかし生活の変化により里山林が利用されなくなると、樹林の発達により水やシルトの湿地への供給が減りました。また、陽が当たらなくなることにより、湿地特有の多様な動植物が衰退していきました。

平成
8年
(1996)

地元を中心とした地黄湿地保全委員会が設立。翌年から保全のための整備や調査が始まる。

平成
10年
(1998)

大阪府緑地環境保全地域に指定。



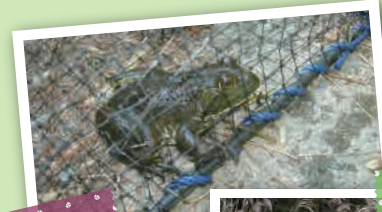
灌木類の除伐作業(H10年)



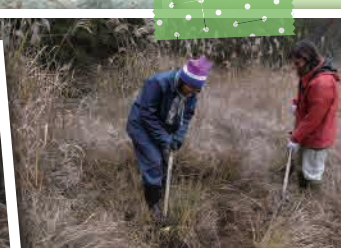
観察用木道設置(H10年)

平成
18年
(2006)

外来生物ウシガエルの侵入。この頃からハッチョウトンボの生息が確認できず。



ウシガエルの捕獲



ススキ等背の高い植物を根こそぎ除去する作業(H21年)

湿地内に光が届くよう、低木やススキの掘り起こしや刈り取り、土砂を掘り上げる作業など、有志を募っての保全活動が地道に続けられるが、少人数での作業量では陸地化・乾燥化はくい止められず、動植物が減退する。

春～夏に見られる植物

① 高さ ② 花の時期 ③ 和名の由来など
④ 大阪府レッドリスト

トキソウ



① 10～30cm ② 5～7月
③ 花の色が鳥のトキの羽色に似ている。④ 絶滅危惧Ⅰ類

ササユリ



① 50～100cm ② 6～7月
③ 葉や茎が笹に似ている。

カキラン



① 30～70cm ② 6～8月
③ 花の色が柿の実の色に似ている。

モウセンゴケ



① 6～20cm ② 6～8月
③ 「もうせん」は敷物。カーペット状に生育する。④ 準絶滅危惧Ⅱ類

サギソウ



① 15～40cm ② 7～8月
③ 花の形が鳥のサギに似ている。④ 絶滅危惧Ⅱ類

ヌマトラノオ



① 10～30cm ② 7～8月
③ 「沼虎の尾」。湿地に咲く虎の尾。

コバノトンボソウ



① 20～40cm ② 6～8月
③ 花がトンボの形に似ている。④ 絶滅危惧Ⅰ類

ショウジョウバカマ

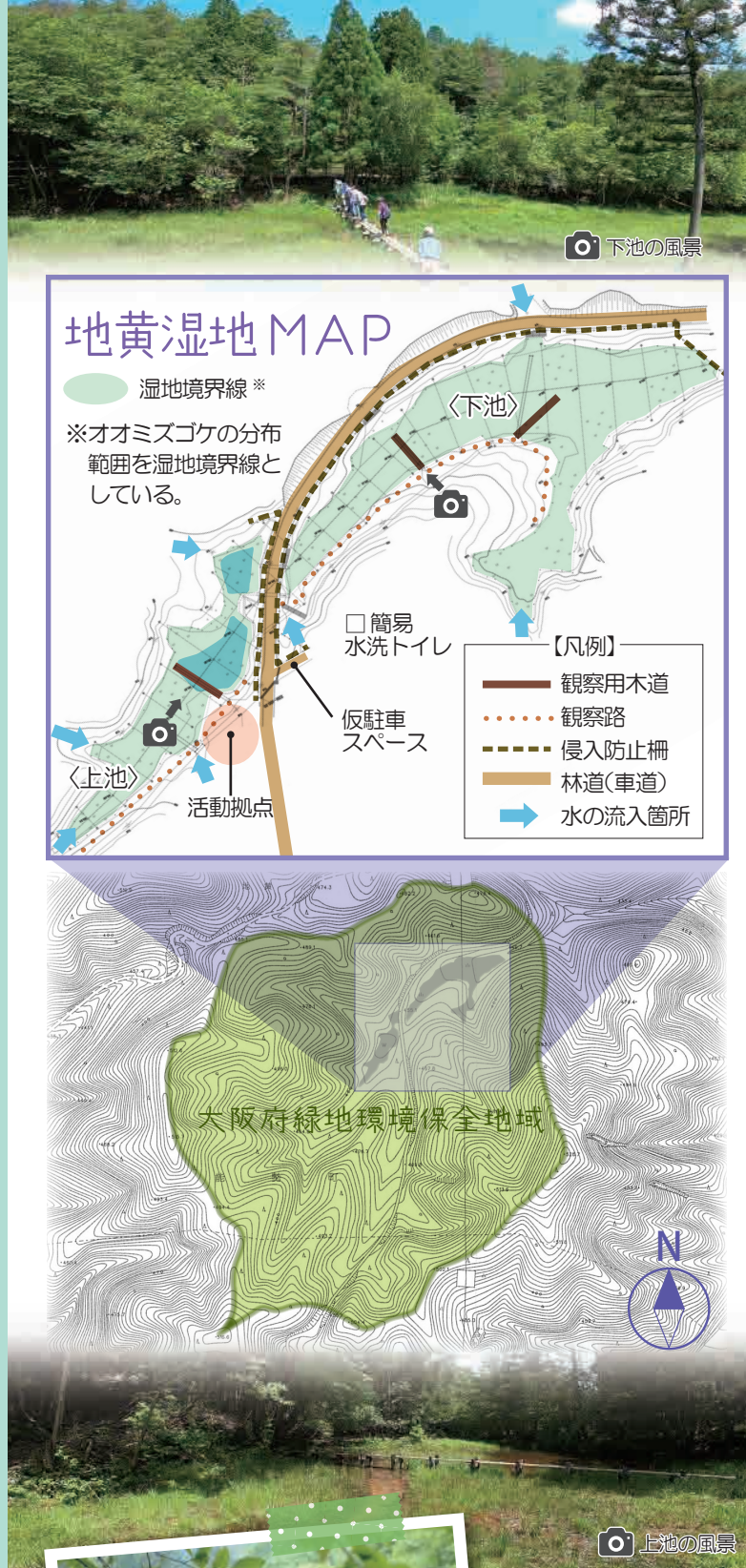


① 10～30cm ② 3～4月
③ しょうじょう(猩々)は紅色の花のたとえ。葉の形はかまに似ている。

ヤマドリゼンマイ



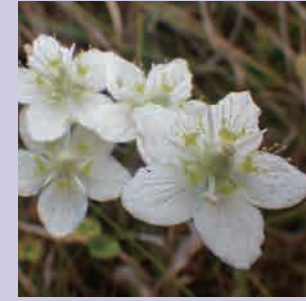
① 60～100cm
③ 褐色の胞子葉が山鳥の尾に似ている。



夏～秋に見られる植物

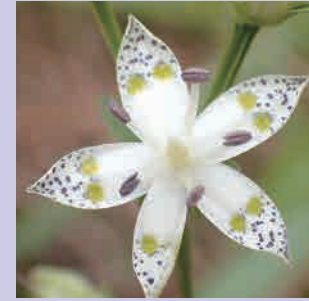
① 高さ ② 花の時期 ③ 和名の由来など
④ 大阪府レッドリスト

ウメバチソウ



① 10～40cm ② 8～10月
③ 梅の花に似ている。
④ 絶滅危惧Ⅱ類

アケボノソウ



① 50～80cm ② 9～10月
③ 花の斑点を夜明けの星空に見立てたことから。

スイラン



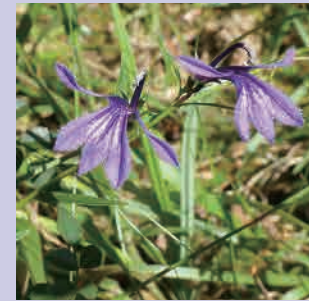
① 50～80cm ② 9～11月
③ 根葉がシュランと似る。ラン科でなくキク科。④ 準絶滅危惧

センブリ



① 5～20cm ② 8～11月
③ 「千回振出してもまだ苦い」からとされる。葉草として利用される。

サワギキョウ



① 50～100cm ② 8～9月
③ 「沢に咲く桔梗」という意味から。④ 準絶滅危惧

リンドウ



① 30～80cm ② 9～11月
③ 漢字で「竜胆」と書く。根は苦みが強く健胃薬とされる。

ホザキノミミカキグサ



① 10～30cm ② 6～9月
③ 実の形が耳かきに似ている。食虫植物。

ヤマラッキョウ



① 30～60cm ② 9～11月
③ 山に生えるラッキョウ。食用のラッキョウは中国原産。

キセルアザミ



① 50～100cm ② 9～10月
③ 花が煙管(キセル)に似ている。

ミズカマキリ

カマキリではなくカメムシの中間の水生昆虫。飛ぶこともできる。お尻部分の管を水面に出して呼吸する。大阪府レッドリスト：準絶滅危惧。



モリアオガエル

名前の通り、森に棲むカエル。暖かくなると、水面上の木の枝に泡で包まれた卵を産む。



アカハライモリ

別名ニホンイモリ。水のきれいな緩い流れに棲む。フグ毒と同じテトロドトキシンを肌から分泌している。大阪府レッドリスト：準絶滅危惧。



サンコウチョウ

コバルトブルーのアイリングが特徴。さえずりが「ツキ(月)ヒ(日)ーホシ(星)、ホイホイホイ」と聞えると、三つの光、「三光鳥」と名づけられた。



ハッチョウトンボ

一円玉(2cm)程度の大きさの日本一小さなトンボ。陽当たりがよく、浅い水域が広がっているような環境を好む。大阪府レッドリスト：絶滅危惧Ⅰ類。

